

アミロイドPET-CT検査同意書

アミロイドPET-CT検査を受けるに当たって、次の点をご理解くださるようお願いいたします。

アミロイドPET-CT検査とは

- ★ 放射性同位元素を含む「放射性医薬品」を体内に投与し、放射性医薬品から放出される放射線を特殊なカメラで撮影し、体内の様子を調べる比較的安全な検査です。アルツハイマー病は、脳内にアミロイドβ蛋白と呼ばれる物質がたまることが原因のひとつと考えられています。アミロイドPET検査を行うことで、このアミロイドβ蛋白が脳内にたまっているかどうかわかります。

検査について

- ★ 検査はビザミル静注というお薬を静脈注射した後、待機室で 90分間安静にし、PET-CT装置で、仰向けで、頭を約30分撮影します。（約30分仰向けで撮影静止できない方は検査が出来ません）
- ★ 検査は全体で3時間程度です。

検査の安全性と危険性について

- ★ 今回の検査で使用する放射性医薬品（ビザミル静注）は、重大な副作用としてアナフィラキシーショック（0.2%, 1000 人に 2 人の頻度）、その他の副作用として、紅潮・血圧上昇・悪心・胸部不快感（1～5%未満の頻度）・頭痛・浮動性のめまい（0.5～1%未満の頻度）などが報告されています。また、エタノールを微量含有している為、アルコールに対し強い反応を示す方はあらかじめ主治医にお知らせ下さい。投与時は十分に観察を行い、副作用が発生した場合は迅速に処置を講じます。
- ★ 放射性医薬品による被ばく量は 約4.8mSvです。同時に撮影する頭部CTによる被ばく量は、体格に応じて必要最低限の量に最適化いたします。全体で約 8～10mSvになります。身体への影響は心配ない線量です。

アミロイドPET-CT検査の医学的利用について

- ★ 検査結果や画像を、医学学会や医学雑誌に発表させていただく場合があります。ただし、氏名などのプライバシーに関する個人情報は、一切発表いたしません。

医療スタッフの対応について

- ★ 検査薬を注射した後の患者様からは、放射線が出ることになります。医療スタッフが受ける被ばくを軽減するため、患者様の状態把握や案内は、待機室や廊下に設置した監視カメラによる映像と、インターホンによる音声で行うことをご理解ください。

検査を受診することに同意された後でも、いつでもそれを撤回することができます。ただし、アミロイドPET-CT検査では、受診される方に合わせて事前に検査薬を用意致します。この検査薬は短時間で減衰する為、ご予約の時間にご来院いただけない場合、検査を実施できない場合があります。また検査当日にキャンセルされた場合も、検査薬の実費はご負担いただくこととなりますので、どうかご了承くださいませ。

薬品代 196,481円

社会福祉法人 恩賜財団

済生会今治病院 院長

年 月 日

私は以上の説明を読み、十分理解しましたので受診することに同意いたします。

氏名

㊞

説明医師

㊞

同伴者

㊞

（ご本人の自筆にて署名をお願いします）